

「和算・算額の教材化」の実践発表

教育現場の先生方は和算及び愛媛の算額をよく研究され、それを基に工夫された教材を使って、授業や「総合的な学習の時間」で実践されました。勤務校の文化祭では「2 算額展の開催」で作成した算額パネルの展示、また、和算クイズや算額問題にチャレンジするコーナーの設置で大勢の生徒及び保護者の来場があり、和算・算額を知ってもらった端緒になっています。これらの実践活動は定例会で発表し、「考えることが楽しかった」「日常生活との関係を考えたり、理論的な思考力をつけたりと数学という学問の本質がちょっとだけわかった様な気がした」と意欲的に取り組む生徒の感想は、会員の大きな励みです。

発表内容の一例を紹介します。

[高等学校]

- ・ 大学入試問題と和算
- ・ 実践記録：接触多数円問題
- ・ 「総合的な学習における算額の実践例報告（県立松山西中等教育学校4年生対象「算額にチャレンジ！—自分の算額を作ろう—」の報告）
- ・ 「県立松山南高校SSHの取組」（課題研究「和算の研究」に取り組んだ数学班の活動報告）
- ・ 県立松山西中等教育学校文化祭の「愛媛の算額展」報告
- ・ 県立松山東高校文化祭「算額展」の報告と総合学習の実践
- ・ 済美高校文化祭『愛媛算額パネル展』実施報告

[中学校]

- ・ 生徒が自ら考え、確かめる授業の工夫—「さっさ立て」の考察、検証を通して—
- ・ 薬師算—中学校1年生「文字の式の利用」—
- ・ 「考える力」を育てるための、算額を用いた図形指導の工夫（生徒に「算額の問題づくり」をさせた。）